

花いっぱい、幸せいっぱい！



川崎団地では、5月10日早朝から町内各家庭の親子が総出で参加して、フラワーロードのプランタに新しい花の苗を植えました。家族みんなで協力して一生懸命植えられたプランタの花が、また通る人の目を楽しませてくれることでしょう。

6月〈水無月〉

西川町は、花いっぱい運動などの活動が盛んで、今、町内で季節の「花」が咲きみだれています。花は、私たちの心をなごませ、幸せいっぱいの気分にさせてくれます。さあ、皆さんの周りも花でいっぱいにしてみませんか。

西川町
花いっぱい運動

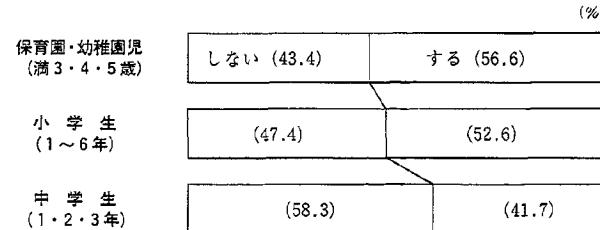
第488号 平成4年6月10日

(4月度定期発行) 営業部員 1人 ★ 3,073人 新規1,004人 (前月比+16)
新規登録 17 戻り登録 16 計13人 計削除 2,303 (前月比+16)

▼今号のページ▲

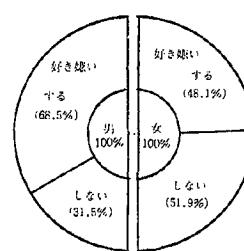
- 予供たちの食生活を考へる ②
- 西川町ボランティア紹介 ⑤
- 被表彰者紹介 ⑥
- 情報 ⑦
- 西川都市計画・用途地域指 定計画 ⑧
- わたしの作品・赤ちゃんこ んにちは ⑨
- 行事報告 ⑩
- くらし・町民のうきうき ⑪
- くらし・町民のうきうき ⑫
- くらし・町民のうきうき ⑬
- くらし・町民のうきうき ⑭

食べ物の好き嫌いをする方ですか？



- 園児・小学生・中学生と段階的に好き嫌いをしなくなる傾向にある。
- 全体的に女子より男子の方が好き嫌いをするようだ。

[中学生男・女の比較]



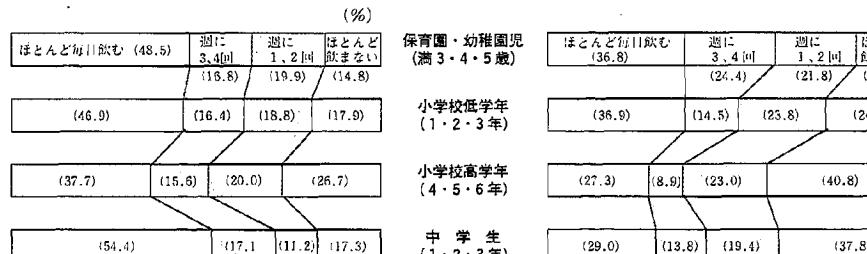
好きな食べ物の順位が高い食べ物のほう

区分	好きなもの	嫌いなもの
保育園児 幼稚園児	1. 肉類 2. ラーメン等 3. カレー・シチュー	1. ピーマン・ニンジン 2. ネギ・キャベツ 3. 魚・卵・肉
小 学 生 (1~6年)	1. 肉類 2. カレー・ラーメン 3. ハンバーグ	1. ピーマン・ニンジン 2. 魚類・レバー 3. ネギ
中 学 生 (1・2・3年)	1. めん類・サラダ 2. すし・カレー 3. 果物・肉類	1. ピーマン・グリンピース 2. しいたけ・ニンジン 3. かぼちゃ

- 園児から、中学生まで一環して肉が好き、ピーマンが嫌いの傾向がはっきりしている。
- 緑黄色野菜、豆類、魚類を好まないため、ビタミン・ミネラル・鉄分が不足しがちである。

(肉、魚、卵、豆、野菜をよく食べますか？)
(の問い合わせ)

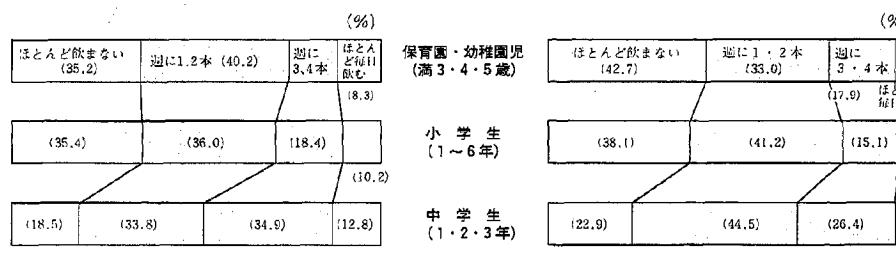
牛乳はよく飲みますか？(給食を除く)



〈男 子〉

〈女 子〉

缶ジュース・コーラ・スポーツドリンクなどをよく飲むほうですか？

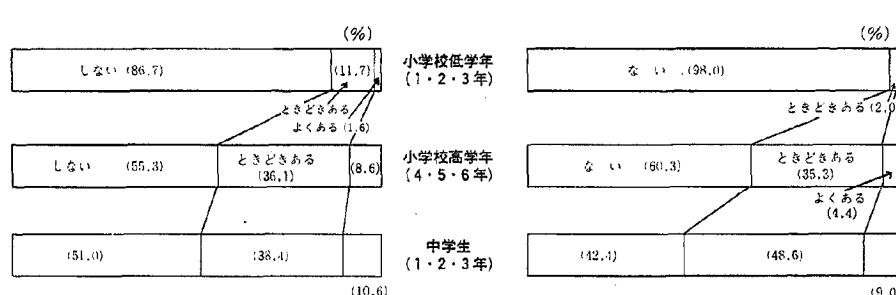


- おやつとの関連か、男子の方が女子よりジュース類を多く飲んでいる。
- 高学年になるにつれ、ジュース類を飲む子供が増える。
- 摂取量にもよるが、ジュース類は糖分が多いので留意したいものである。

〈男 子〉

〈女 子〉

少し走ったりすると、どうき息切れがしますか？立ちくらみや、めまいを起こすことがありますか？



- 高学年になるにつれ、どうき、息切れ、立ちくらみ、めまいを起こす子供が増える。個々に調査しないので不明確であるが、発育との関連があると思われる。
- ビタミンや点検質の摂取バランスが崩れて、立ちくらみや、めまいを起こすことが多い。

まず、先ごろ実施した食生活にかかるアンケート調査の結果をご紹介します。
対象＝幼・保育園児、小・中学生へんありがとうございました、たゞございました。

家庭では

すこやかに育ってほしい

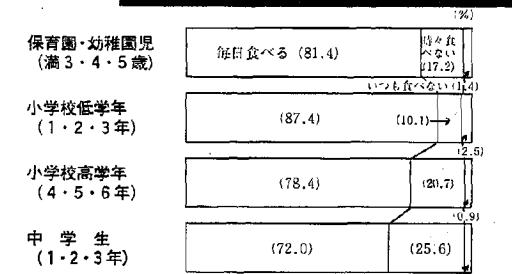
西川町の子どもたち



大切に考えたい「食生活」

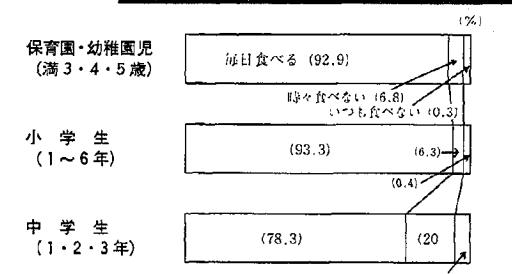
町教育委員会では、小・中学校と協力して、子供たちの健やかな成長を願い、「健康づくり推進委員会」を組織し、活動しています。子供たちの健康にかかる問題点を挙げ、その中からその年度のテーマを設け、改善するために取り組んでいます。平成3年度は、子供たちの食生活の実態をアンケートにより調査し、その集計結果を分析し、研究してきました。子供たちは、少しずつ成長しています。生まれてから親の手を離れるまでに、大人が責任をもつてその子のために、一日3回の食事を大切に考えたいものです。そんなことから、今号では、「子供たちの食生活」について特集してみました。

朝食は毎日食べていますか？



- 小さい子供ほど家庭での働きかけが食欲を左右する。
- 朝食は生活のリズムを保つためにも重要であり、成長段階にある子供が朝食をぬくことがどれほど体をダメにするか認識してほしい。
- 高学年になるとつれ時々食べない割合が多くなる。就寝時間や起床時間、夜食の有無が影響しているようだ。

夕食は毎日食べていますか？



- 夕食を食べれない理由
(園児・小学生)
 - 1位 おやつを食べてお腹がいっぱい
 - 2位 疲れて寝てしまう
 - 3位 嫌いなおかずが多いから
- (中学生)
 - 1位 学校からすぐ塾へ行くから
 - 2位 疲れて寝てしまう
 - 3位 おやつを食べてお腹がいっぱい

アンケート調査人数

	男 子	女 子
保育園・幼稚園	196人	224人
小 学 生	420人	463人
中 学 生	261人	239人
計	877人	926人

合計 1,803人

西川都市計画

用途地域指定計画

町では、平成2年4月に都市計画区域の指定を受け、新しい街づくりに入りました。

そこで、今回は広報紙を通じて、用途地域指定の町の考え方などを説明したいと思います。

基本になるものです。

そこで、用途地域の指定は、道路、公園などの都市施設を整備するには、欠かすことのできない準備を進めています。用途地域の指定は、道路、公園などの都市施設を整備するには、欠かすことのできない

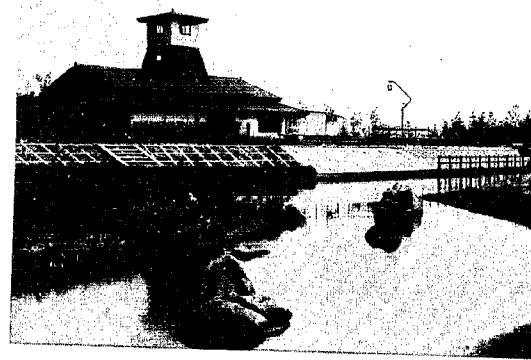
用途地域の選定は…

用途地域の種類

用途地域には、
①住居地、
②工業地、
③商業地に大別され、
これをさらに区分すると

第2種住居専用地域

- ②工業地には
　　・居住地域
- ③商業地には
　　・近隣商業地域
　　・工業地域
　　・工業専用地域
　　・商業地域



卷之三

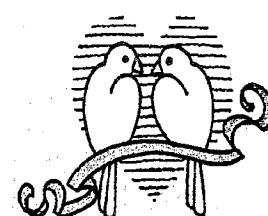
升湯小学校（4年）



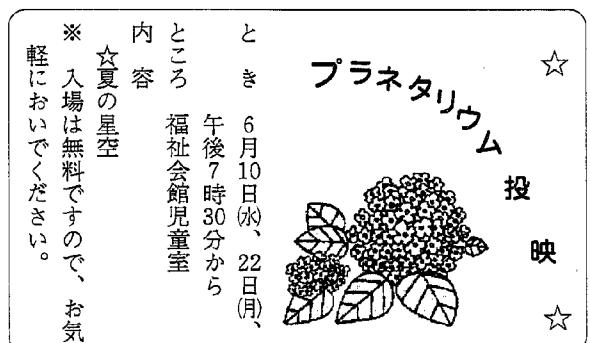
善意を
ありがとう

次のみなさまから善意のご寄付をいただきました。

厚くお礼を申し上げますとともに、福祉のため有効に活用させていただきます。



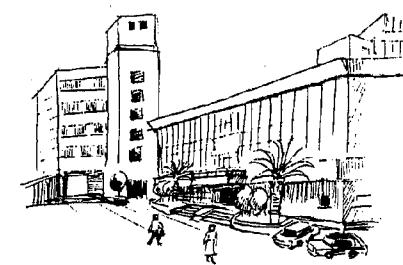
- 秋原一男さん(大閑) 五万円
- 石黒清次さん(五番町) 十万円
- 匿名希望の方(下山) 紙オムツ
- 匿名希望の方(下山) 五万円
30枚入4袋
ありがとうございました。



とき 6月10日(水)、22日(月)
午後7時30分から
ところ 福祉会館児童室
内容 ☆夏の星空
※ 入場は無料ですので、お
軽においでください。

開途地域とは…

工業地



▼近隣商業地域

- 環境の良好な一戸建てを主体として、低層住宅地、または開発計画のある区域です。
- ▼第2種住居専用地域
- 中高層住宅地及び中高層住宅地と低層住宅地が混在している区域、または開発が想定される区域です。
- ▼住居地域
- 主に住居の環境を守るために区域で、事務所や商店等が混在している区域です。

地しているか、または道路の性格から勘案して立地するところが確実な区域、及び住宅や商業施設がかなり混在している軽工業地です。

▼工業地域

工業の集積する区域で、将来も都市型工業地としての土地利用が予想される区域です。

▼工業専用地域

工業団地、埋立地など工業用地として開発された区域及び開発する区域で、住宅の立地を防止し、工業地として整備する区域です。

用途地域の指定を考えたもので
す。

行 事 報 告

を視察

石川県羽咋市
志賀原子力発電所

平成 4 年度

區長視察研修



平成4年度の区長視察研修は53名の方が参加して、5月20日・21日・22日に石川県羽咋市及び北陸電力志賀原子力発電所を視察研修してきました。

石川県羽咋市は、人口2万7千5百人、面積は81・04㎢で、県都金沢市へは約40km、石川県のほぼ中央に位置しています。羽咋市は『UFOのまち』として全国的に有名で、ユニークなまちづくりを進めています。また、志賀原子力発電所は、石川県志賀町に現在建設中で、平成5年7月の運転開始を目指しています。

★恒例の研修、今回は53名が参加、5月20日から2泊3日で、能登半島の西側入り口にある石川県羽咋市（はくいし）の町起ことしと、志賀町（しかまち）に建設中の北陸電力志賀原子力発電所を視察した。



横島団地

区長視察研修に参加して

★初日、私たちは羽咋市役所で、「第三次総合計画」について学習、その後歴史民族資料館を見学へ。

化を図るといふもの。初年度の昨年は「町づくり会議」を40回、千人に及ぶ市民に意見を求め基本計画作りを進めた。この中にはUFO神話の町として国際的な交流の拠点となる宇宙科学館の建設など、既に具体的な計画作りに入っているものもある。

羽咋市の人口は、市制施行時の三万余人から34年を経て現在二万七千五百人と、僅かながら初察した。

千人に及ぶ市民に意見を求め基本計画作りを進めた。この中にはUFO神話の町として国際的な文化交流の拠点となる宇宙科学館の建設など、既に具体的な計画作りに入っているものもある。

一ーション施設のほか優れた史跡や文化財を持ちながら、観光客は中・奥能登へと吸収されて行くという通過型観光地の悩みを抱えている。

★研修一日目は、羽咋市に隣接する羽咋郡志賀町に建設中の志賀原子力発電所を観察した。志賀原発は出力54万kw、敷地は160万坪、緑化に力を入れ「緑の中の原発」をキヤツチフレーズにするなど、当然ながら、安^全・^{環境}を重視(後編)によ丁寧を表す

とだ、羽昨をUFO・神話のまちと呼ぼうではないか」となり、一昨年「宇宙とUFO国際シンポジウム」を開いて大成功を収め、「羽昨」の名が一躍脚光を浴び、全国に知れ渡ることになった。実にユニークな発想ではある。

さて、第二次羽昨市総合計画は、豊富な歴史文化遺産や恵まれた自然環境を生かして、活力ある文化産業都市を建設し、通過型観光客の滞在化、若者の定住

ズにするなど、当然ながら、安全と環境保護には可能な限りの対策が講じられている由。着工満4年を迎える今年末に試験運転、来年7月には営業運転を開始する予定。

電力消費量が増加の一途をたどり、限りある化石燃料が地球環境に悪影響を及ぼす以上、安全部でクリーンなエネルギー源を他に求めざるを得ない。それだけに、参加者からは原発の安全性に関する鋭い質問が飛んだのは当然と言えよう。

私にとつて初めての視察研修だったが、大変有意義に過ごさせて戴いた。

ପ୍ରକାଶନ କେନ୍ଦ୍ର

花
い
つ
は
い
運

真田地区では、もつと魅力的な地域づくりをしようとして、今年度からコミュニティ事業をはじめました。

5月17日(日)、第1弾として「花いっぱい運動」を行い、県道沿いの大きな花壇にバーベナ(美女桜)の花を500本植えました。

朝早くから、子どもからお年寄りまで地域の人たち50人が集まり、草取り・石拾いから花植えまでを額に汗しながら行いました。

作業を終えると、雑草だらけ

の花壇からは想像もできないくらい美しい花壇に変身しました。この県道をよく利用するといふ若いお母さんは「まるでメルヘンの道みたい」とニッコリ。また、お嬢さんを連れて散歩中のおばあちゃんは「花がきつかけでお互いの挨拶が多くなりました」と明るくなつた地域を喜んでいました。

真田地区の人たちが思いきりめた花壇、花壇だけでなく人の心にもきれいな花を咲かせてくれたようです。

曾根小 はじめての “田植え”

曾根小学校では、県の「いきいき新潟教育プラン」を受けて、今年度から3年間「いきいきスクールプロジェクト」を始めました。これは、学校独自の創意を生かし、子供たちをより生き生きとさせていこうというものです。

その一環として、5月15日に全校で田植えをしました。初めての経験で、最初は田にこわごわ足を入れていた子どもたちもしだいに慣れて、いきいきとした顔で苗を植えていました。

一人一人の植えた苗は数少なものでしたが、子供たちにとつては貴重な体験でした。これからも観察を続けたり、草取りや稻刈りを体験させていく予定です。

新潟県マーケティング講習会 開催

5月10日(日)西川中学校で、新潟県吹奏楽連盟主催による新潟県マーチング講習会が開催されました。

催となり、県内全域から約450名の小、中、高校生、一般人と指導者が参加し、盛大なものとなりました。

昨年度の全国大会での映像が使われており、全国的に知られており、バンドであるとのことでし
た。今回は、そのバンドから実際には目の前で動いてもらつての説明で、実にわかりやすく、そ
の切れ味の良さは深い感動を与
え、全員から盛大な拍手を浴び
ていました。

